

令和2年度 12月補正予算総括表

(単位:千円)

| 会計区分 | | 現計予算額 | 12月補正額 | 補正後予算額 |
|-----------------------|-------------------|-------------|-----------|-------------|
| 一般会計 | | 116,094,688 | 3,022,020 | 119,116,708 |
| 12月補正予算(一般会計)説明資料のとおり | | | | |
| 特別会計 | 国民健康保険(事業勘定) | 19,754,267 | △ 5,017 | 19,749,250 |
| | 一般被保険者保険税還付金等を補正 | | | |
| | 国民健康保険(診療施設勘定) | 31,020 | △ 2,347 | 28,673 |
| | 一般管理事務費等を補正 | | | |
| | 後期高齢者医療 | 2,262,073 | 401 | 2,262,474 |
| | 一般職職員給を補正 | | | |
| | 公設地方卸売市場事業 | 381,211 | 4,104 | 385,315 |
| | 公設地方卸売市場整備事業等を補正 | | | |
| | 整備墓地 | 33,451 | 0 | 33,451 |
| | 工業用地造成事業 | 953,807 | 0 | 953,807 |
| | 介護保険 | 19,193,362 | △ 10,832 | 19,182,530 |
| | 一般管理事務費等を補正 | | | |
| | 電気事業 | 100,884 | 166 | 101,050 |
| | 一般職職員給を補正 | | | |
| 小計 | | 42,710,075 | △ 13,525 | 42,696,550 |
| 企業会計 | 水道事業 | 4,623,324 | 7,371 | 4,630,695 |
| | 配水費等を補正 | | | |
| | 簡易水道事業 | 855,536 | △ 1,127 | 854,409 |
| | 浄水場及び配水管整備事業費等を補正 | | | |
| | 御池簡易水道事業 | 177,435 | △ 688 | 176,747 |
| | 浄水場及び配水管整備事業費等を補正 | | | |
| | 公共下水道事業 | 5,179,320 | △ 32,923 | 5,146,397 |
| | 補助建設事業費等を補正 | | | |
| | 農業集落排水事業 | 878,991 | △ 1,955 | 877,036 |
| | 総係費等を補正 | | | |
| 小計 | | 11,714,606 | △ 29,322 | 11,685,284 |
| 合計 | | 170,519,369 | 2,979,173 | 173,498,542 |

令和2年度 12月補正予算(一般会計)説明資料

(単位:千円)

| 款 | 事業名 | 補正額 | 説 明 | |
|--------------|--------------------------|-----------|--|--|
| 10 総務費 | 地域振興基金 | 150,000 | 地域振興基金の積立に要する経費 ・第3期(R3~R6)地域活性化事業の財源として積み立てるもの ・10,000千円×15地区 | 【資料1】 (総合政策課) |
| | ふるさと応援基金 | 2,291,934 | ふるさと応援基金の積立に要する経費 ・ふるさと納税の収入実績に伴う積立金の増 | (ふるさと産業推進局) |
| | 地域公共交通対策事業 | 7,600 | 地域公共交通対策事業に要する経費 ・路線バス事業の継続等を支援する事業奨励金 | 【緊急対策資料】 4ページ上段 (総合政策課) |
| 15 民生費 | 家庭児童相談事業 | 4,674 | 家庭児童相談事業に要する経費 ・支援対象児童等見守り強化事業補助金 | (こども課) |
| 20 衛生費 | 新型コロナウイルス対策費(小・中学校) | 52,714 | 新型コロナウイルス対策(小中学校)に要する経費 ・感染症対策のための保健衛生用品等を整備するもの | 【緊急対策資料】 4ページ下段 (学校教育課) |
| | 地域医療施設整備事業 | 16,500 | 地域医療施設整備事業に要する経費 ・都城市郡医師会病院が整備する頭腹部血管撮影装置の購入費補助 | (健康課) |
| 30 農林水産業費 | 活動火山周辺地域防災営農対策事業(野菜安定対策) | 21,264 | 活動火山周辺地域防災営農対策事業(野菜安定対策)に要する経費 ・降灰被害を軽減するための被覆施設等の設置補助 | (農産園芸課) |
| | 森林整備促進事業 | 5,000 | 森林整備促進事業に要する経費 ・コンテナ苗の生産に必要な給水設備の整備等に要する費用の補助 | (森林保全課) |
| 35 商工費 | ミートツーリズム推進事業 | 113,740 | ミートツーリズム推進事業に要する経費 ・ミートツーリズム造成支援事業費補助金の増 ・ミート券換金業務交付金の増 | 【緊急対策資料】 3ページ (みやこんじょPR課) |
| 40 土木費 | 災害関連地域防災がけ崩れ対策事業 | 17,650 | 災害関連地域防災がけ崩れ対策事業に要する経費 ・地域防災がけ崩れ対策を実施 | (維持管理課) |
| | 公営住宅施設整備事業 | 54,824 | 公営住宅施設整備事業 ・花木第3団地建替工事費の増 | (住宅施設課) |
| 45 消防費 | 常備消防事務費 | 1,513 | 常備消防の事務に要する経費 ・緊急消防援助隊出動に伴う旅費の増 外 | (消防局総務課) |
| 50 教育費 | 小中学校教材整備事業(新型コロナウイルス対策) | 5,877 | 小中学校教材整備事業(新型コロナウイルス対策)に要する経費 ・学習内容を補充するための課題等に要する費用の増 | 【緊急対策資料】 4ページ下段 (学校教育課) |
| | 小中学校ICT化推進事業 | 6,025 | 小中学校ICT化推進事業 ・GIGAスクールサポーター委託料 ・学習用Webカメラの購入 | (学校教育課) |
| 55 災害復旧費 | 現年発生農地農業用施設災害復旧事業 | 61,089 | 現年発生農地農業用施設災害復旧事業に要する経費 ・7月豪雨及び台風10号に係る工事請負費の増 | (農村整備課) |
| その他 | | 211,616 | ・一般職職員給 ・初期救急医療事業 ・その他 | 103,539千円 28,786千円 79,291千円 |
| 合 計 | | 3,022,020 | | |

主なもの

新型コロナウイルス感染症緊急対策

【第7弾】

令和2年11月24日
宮崎県都城市

本市の考え方・対応

I. 感染防止

○市内における感染防止対策を実施！

II. 緊急支援(生活支援・事業支援)

○国・県の対応に先行して、市独自の対策を実施！

○国の各種施策については、国の補正予算成立後、本市の関連予算を編成し、速やかに実施！（特別定額給付金の早期支給等）

III. 地域経済活動の回復策

○感染防止・生活支援・事業支援のさらなる徹底と地域経済活動の回復の両立を実施！

IV. さらなる感染拡大防止策

○本市における感染者の確認等を踏まえ、さらなる感染拡大防止策を図る！

V. 新しい時代への取組の推進

○「新しい生活様式」の定着に向けた取組や新しい時代への市民生活・経済活動への取組に対する支援策を実施！



| | R元年度 | R2年度 | | | | | | | |
|-------------------------|---|------------------------------------|----|----|---|----|-----------------|------|------------------|
| | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月～ | |
| これまでの経緯 | | ▼緊急事態宣言(国)4/16 ▼緊急事態宣言解除(国)5/25 | | | ▼本市で初めての感染確認7/25 ▼感染拡大緊急警報(県)7/26 ▼休業等要請(県)8/1～8/16 | | | | |
| 緊急対策予算 | ▽緊急対策(第1弾)1.5億円 | ▽緊急対策(第2弾)184.6億円 | | | ▽緊急対策(第4弾)13.6億円 | | ▽緊急対策(第5弾)3.4億円 | | ▽緊急対策(第6弾)13.9億円 |
| I. 感染防止 | 児童福祉施設等へのマスク等配布・臨時休業期間の放課後児童クラブ開設・都城夜間急病センター発熱外来避難所における感染防止対策・児童福祉施設、小中学校での感染防止対策 外 | | | | | | | | |
| II. 緊急支援 (生活支援・事業支援) | がんばろう都城！事業者支援金・肥育牛経営安定支援・飲食店応援プロジェクト 特別定額給付金・子育て世帯臨時特別給付金・独自基準の保育料減免支援 外 | | | | | | | | |
| III. 地域経済 活動の回復 | がんばろう都城！ふるさと応援券・プレミアム付スマイル商品券 ミートツーリズム推進事業 外 | | | | | | | | |
| IV. さらなる 感染拡大防止策 | 休業等要請協力金 避難所・学校等の追加の感染防止策 外 | | | | | | | | |
| V. 新しい時代 への取組の推進 | 新時代適応型ビジネス支援 光ファイバ整備 | | | | | | | | |

今回:緊急対策(第7弾):1.8億円

さらなる感染拡大防止策と「新しい生活様式」の定着を進めるとともに、国等の観光施策等との相乗効果を図るための施策を展開！



緊急対策【第7弾】

Ⅲ. 地域経済活動の回復策

ミートツーリズム推進事業 ……1億1,374万円(拡充)

市独自



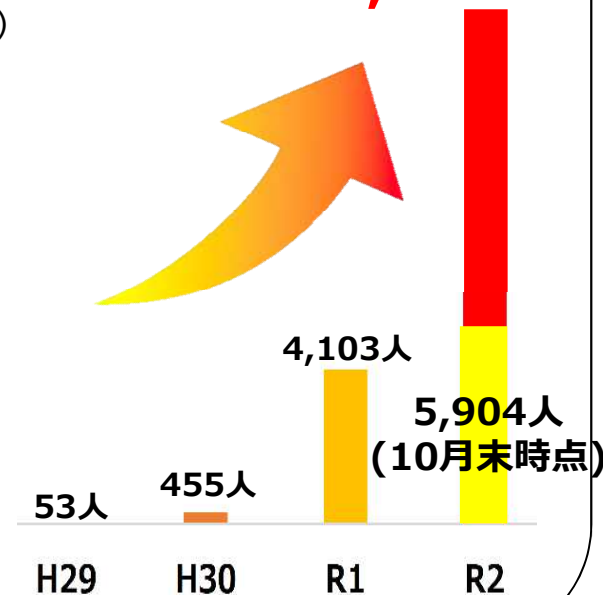
- ・平成29年度から本市で開始した『ミートツーリズム』がコロナ禍において、国のGoToキャンペーンとの相乗効果により参加者が**大幅に増加!**

(現計予算：5,800万円 ⇒ 今回補正後予算：1億7,174万円)

- ・コンセプトは『**Meat & Meet**』 肉と焼酎 (Meat) との出会い(Meet)を創出!

令和2年度最大見込

21,360人



【ミートツーリズム】

| 区分 | | 支援内容 |
|----------------|---|--|
| ツアー型 (5人以上) | 市が指定する グランドメニュー を食し、かつ市内の宿泊施設に宿泊の場合 ※低価格帯プラン有 | 10,000円に旅行参加者の数を乗じて得た額を旅行代理店等に支援 ※低価格帯プランの場合 3,000円 |
| 個人型 (2人以上) | オンライントラベルに掲載しているミート券セットプランを予約し、市内の宿泊施設に宿泊の場合 | 1名当たり3,000円のミート券を旅行者に交付 ※ミート券は肉マップ掲載店で利用可 |

※宿泊施設及び肉マップ掲載店へは、感染防止対策を徹底する旨の周知を行っております。

Ⅱ. 緊急支援(事業支援)

地域公共交通対策事業 ……760万円(新規)

市独自

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の中においても市民生活を支える重要な社会インフラとして、市民の移動手段確保のために運行を継続している乗合バス事業者を支援！
- ・自主運行路線1系統当たり、40万円を支援！

【市内自主運行路線バス】

- ・宮崎交通 16系統
- ・高崎観光バス 2系統
- ・鹿児島交通 1系統



Ⅳ. さらなる感染拡大防止策

小中学校の感染防止対策 ……5,859万円(拡充)

- ・小中学校におけるさらなる感染防止対策！
- ・感染リスクを最小限にしながら、学びの保障をするための取組を実施！

【感染防止対策】手指消毒液・マスク・非接触型体温計等の購入等
(小学校：3,638万円 中学校：2,221万円)

※既措置済み分(3,524万円)



【参考】これまでの本市の取組

I 感染防止

マスク・消毒液等の確保

- 児童福祉施設等へのマスク・消毒液・空気清浄機購入の補助
- 児童・高齢者福祉施設・医療機関等へのマスクの配布(26万枚)
- 妊婦、民生委員・児童委員へのマスクの配布(9万枚)
- 小中学校における感染防止対策
- 学校給食再開に向けての学校給食調理業者に対する衛生関係消耗品の支援

感染防止のための環境整備

- 都城夜間急病センター発熱外来事業
- 避難所における感染防止対策(屋内型テント等)
- 庁舎窓口への感染防止ビニールカーテン設置
- イベント中止に伴う公共施設の使用料の全額還付

SNS・CATVを活用した情報配信

- 児童生徒応援プロジェクト(授業動画の配信・放送)
- 感染防止動画の配信(ぼんちくんによる効果的な手洗い動画・手作りマスクの作り方動画 等)



【参考】これまでの本市の取組

Ⅱ 緊急支援(生活支援)

市民生活支援

- 特別定額給付金(国民1人あたり10万円を給付)

申請・給付実績

| | 申請世帯数 | 給付件数 | 給付金額 |
|-----------|----------------|----------------|-------------|
| 全体件数 | 79,495件(99.8%) | 79,495件(99.8%) | 163億8,390万円 |
| うちオンライン申請 | 6,098件 | 6,098件 | 14億9,080万円 |
| うち郵送申請 | 73,397件 | 73,397件 | 148億9,310万円 |



【特別定額給付金で市民生活を支援】

【参考】これまでの本市の取組

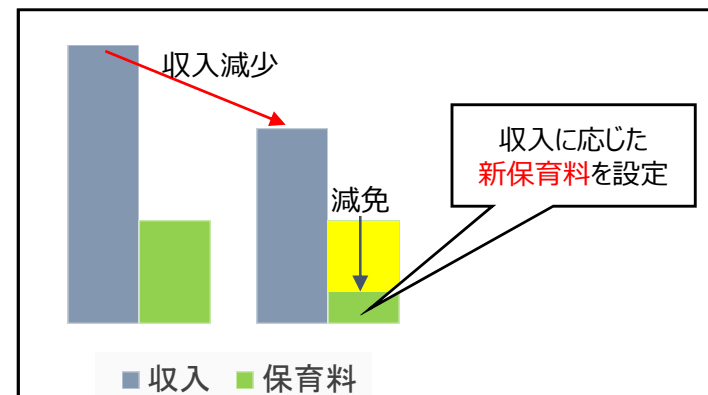
Ⅱ 緊急支援(生活支援)

子育て世帯支援

- ひとり親世帯への臨時特別給付金
(子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に臨時特別給付金5万円を支給)
- 子育て世帯臨時特別給付金 (児童手当受給世帯を対象として子ども1人につき1万円を給付)
- 臨時休業期間における放課後児童クラブの開設
- 臨時休業期間における学校での児童の受入
- 本市独自基準による保育料等減免支援

収入減少世帯支援

- 市税・上下水道料金の猶予、市営住宅家賃の猶予・減免措置
- 住居確保給付金
- 介護保険料・国民健康保険税の減免
- 傷病手当金の支給(国民健康保険)



【本市独自基準による保育料等の減免】

【参考】これまでの本市の取組

Ⅱ 緊急支援(事業支援)

事業継続・資金繰り支援

- がんばろう都城！事業者支援金
(売上減少事業者に事業全般支援金20万円を給付)
- がんばろう都城！事業者支援金の拡充(市内に事業所を有する個人事業者を新たに対象)

【がんばろう都城！事業者支援金の申請・給付実績】

| 申請件数 | 交付決定件数 | 振込件数 | 振込金額 |
|--------|--------|--------|------------|
| 5,813件 | 5,592件 | 5,592件 | 11億1,840万円 |

- セーフティネット4号・5号、危機関連保証の利子補給(追加も実施)
- 農家支援のための経済変動・伝染病対策資金の利子補給(追加・拡充も実施)
- 肥育牛経営安定支援(枝肉価格が低下している肥育農家を支援)
- 農林畜産物加工緊急支援事業
- 学校給食提供推進事業
- 中小企業等相談・サポート体制強化事業(土業連携)

【参考】これまでの本市の取組

Ⅱ 緊急支援(事業支援)

新たな取り組み支援

- 飲食店応援プロジェクト(テイクアウト等の取組に5万円を支援)
- 飲食店の宅配やテイクアウト情報の特設サイトの開設
- 地場産品消費拡大事業
(地場産品を復袋として本市公式オンラインショップで販売)

雇用対策

- 企業等と人材のマッチング支援
 - ・「就職応援サイト」の開設
 - ・雇用コーディネーターによる「求職者」と「企業等」のマッチング支援



【飲食店の宅配・テイクアウトの取組を支援】

【参考】これまでの本市の取組

Ⅲ 地域経済活動の回復

消費喚起・下支え策

○がんばろう都城！ふるさと応援券事業

- ・**全市民**に対し、「がんばろう都城！ふるさと応援券」(¥5,000)を交付
- ・**子育て世帯**に対しては、**こども1人当たり¥5,000を上乗せ**して交付！



【がんばろう都城！ふるさと応援券】

| | |
|----------------|---|
| 対象者 | 住民基本台帳に記載された都城市民 |
| 発行 | 19万1,952セット(1セット:1,000円券5枚つづり) 市民1人当たり1セット(5,000円) こども(高校3年生以下※)は、1セット上乗せ ※平成14年4月2日以降に出生した者 |
| 利用店舗 | 市内の登録店舗 |
| ①交付方法 ②使用期間 | ①郵便による交付 ②令和2年9月1日~令和3年2月28日 |

- 都城市プレミアム付スマイル商品券発行(プレミアム率30%の商品券を販売)
 - ・抽選後、11月中旬以降に引換券を随時発送
(10万セット分 券面額1万3千円 販売額1万円)
- スポーツランド都城推進事業(プロスポーツ)
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響を受ける本年度のプロスポーツキャンプの支援(県1/2補助)を実施！

【参考】これまでの本市の取組

IV さらなる感染拡大防止策

宮崎県が休業要請等を出出

※要請期間：令和2年8月1日(土)～8月16日(日)

○ 休業等要請協力金の支給

・総支給額 1億3,345万円（接待を伴う飲食店:339件 それ以外の食事提供施設:439件）

【協力金等支給額(店舗ごとに支給(市独自))】

| | 休業等要請協力金 | 感染症拡大防止対策 支援金 | 合計 |
|-----------------|--------------------|------------------|--------------------|
| 接待を伴う 飲食店 | 10万円 | 10万円 | 20万円 |
| | 県:5万円 市:5万円 | 県:5万円 市:5万円 | 県:10万円 市:10万円 |
| それ以外の 食事提供施設 | 5万円 | 10万円 | 15万円 |
| | 県:2.5万円 市:2.5万円 | 県:5万円 市:5万円 | 県:7.5万円 市:7.5万円 |

さらなる感染拡大防止

- 避難所における感染防止対策として(屋内型テント等)を追加配備
- 児童福祉施設等へのマスク・消毒液・空気清浄機購入の整備を追加支援
- 小中学校における感染防止対策として手指消毒液・マスク・非接触型体温計等を購入
- 修学旅行の延期に伴う支援事業

【参考】これまでの本市の取組

V 新しい時代への取組推進

「新たな日常」への実現策

○ 新時代適応型ビジネス支援事業

- ・ 「新しい生活様式」に即した新しいビジネスモデル（ECショップ・オンライン商談会等）の構築を支援！



○ 光ファイバ整備事業

- ・ 新型コロナウイルス感染症への対応を進めるため、「新たな日常」に必要な情報通信基盤（光ファイバ）整備を支援！





幸せ上々、みやこのじょう

日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統

【資料1】

令和2年度12月補正予算説明資料

総合政策部 総合政策課

○ 地域振興基金の積立

1 目的

地域に権限と財源を移譲することを目的に、地域住民が地域の課題に沿った施策を自ら提案し実施する「地域活性化事業」の財源として、地域振興基金に積立するもの。

令和3年度当初から各地区において、速やかに事業を実施するため、今回の補正で予算措置を行う。

2 予算額

1億5千万円（1千万円×15地区）

※全額を基金に積み立て、事業化される年度にその都度取り崩し

(参考)

第1期（平成25年度～28年度）

- ・県の定める中山間地域（山之口、高城、山田、高崎、西岳、中郷）、
合併後人口減少傾向にある市民センター管内（庄内、志和池）
- ・各総合支所管内 4千万円、市民センター管内1千万円

第2期（平成29年度～令和2年度）

市内全15地区 各1千万円

第3期（令和3年度～令和6年度）

市内全15地区 各1千万円

